

訪問看護啓発事業「めいとう介護フェア 2022」

日時 令和4年10月13日（木）11：00～15：00

場所 上社駅ターミナルビル ロータリー

参加者 約200名

名古屋市名東区では、毎年「めいとう介護フェア」（主催：名東区介護保険関係事業者連絡会・名東区地域包括ケア推進会議/協力：名東区訪問看護ステーション連絡会）を行なってきましたが、この2年間はコロナのために中止を余儀なくされていました。

介護フェアとは「地域住民の皆様とふれ合いながら『介護』を身近に感じてもらう」目的があります。そろそろ再開しましょう！と名東区介護保険関係事業者連絡会のみんなで一致団結し今年が開催することができました。当日は趣向を凝らして、接触を少なくしつつもしっかり対話をしながら血圧測定、体力測定、各種相談などを行ないました。

駅のロータリーでの開催のため、老若男女が行き交い、実際に介護をされている方、近い将来介護をする可能性のある方、小さな子供連れの若いママたちまで、多くの方々と接する機会がもてました。

また、名東区訪問看護ステーション連絡会所属の区内の各ステーションからスタッフが当番で担当し、訪問看護の普及啓発をしました。

その際に、愛知県訪問看護ステーション協議会のノベルティグッズのオレンジ色のエコバック（100枚）に訪問看護紹介や介護情報のパンフレットなどを入れて住民の皆さんにお渡しすることができました。皆さん、大変喜んでお持ち帰りくださいました。

今後は年一回と言わず、もう少し頻回に住民の皆さんに訪問看護のことを知っていただく機会を増やしたいなと思いました。

